

九大学研都市メールマガジンvol.175 (令和7年10月号)

opack_mailmagazine

九大学研都市メールマガジンvol.175 (令和7年10月号)

opack_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております<emagazine@opack.jp>は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ<<https://www.opack.jp/>>内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

○**INDEX**○

- 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ -

【1】2025年12月8日(月)開催

「九州大学学術研究都市」セミナー in 東京2025

『未来社会を先導する九州大学の総合知』

～分野を超えて共創するグローバルイノベーション～

【2】2025年10月1日・8日・15日・22日・29日(毎週水曜日)開催

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)

「Brown Bag Seminar Series 第205回～第209回」

【3】2025年10月6日(月)～2025年11月28日(金)開催

九州大学フジイギャラリー

「九州大学100年の中国学研究」展開催について

【4】2025年11月1日(土)開催

九州大学アカデミックフェスティバル&ホームカミングデー2025

【5】2025年8月1日(金)～11月28日(金)開催

ふくおか離島フォトコンテスト

「九州大学学術研究都市」セミナー in 東京2025

1 『未来社会を先導する九州大学の総合知』

～分野を超えて共創するグローバルイノベーション～

概要

本セミナーでは、九州大学学術研究都市の魅力と九州大学の産学連携の現状をご紹介します。社会実装を目指す最先端の研究成果を有する研究者とのビジネスマッチングの場を提供いたします。是非ご参加いただきますようお願いいたします(ウェビナーも同時開催)。

日時 2025年12月8日(月)

セミナー 13:30～17:00

名刺交換会 17:00～18:00

参加費無料

場所 ハイアットリージェンシー東京（東京都新宿区西新宿 2 - 7 - 2）

内容

【セミナー】

○主催者あいさつ

（公財）九州大学学術研究都市推進機構 理事長 貴正義

○九州大学あいさつ

九州大学 総長 石橋 達朗 氏

○九州大学学術研究都市の紹介

（公財）九州大学学術研究都市推進機構 産学連携主幹 篠原 太郎

○九州大学の産学連携の現状・取組み

「九州大学をイノベーション創出とビジネス創造の拠点に」

九州大学 理事・副学長 プロボスト 荒殿 誠 氏

○研究発表

・「上皮バリア制御による炎症応答の予防と制御」

九州大学大学院 医学研究院

基礎医学部門 生化学分野 教授 池ノ内順一 氏

・「脱炭素を目指した空飛ぶクルマ・電動航空機の研究開発」

九州大学大学院 システム情報科学研究院

電気システム工学部門 教授 岩熊 成卓 氏

・「心の健康を可視化する ～血液×AIで挑むメンタルヘルス健診の社会実装～」

九州大学病院

検査部 助教 瀬戸山大樹 氏

・「大学発医療ロボットの社会実装、手指リハビリロボットSMOVEの事例ご紹介」

九州大学大学院 工学研究院

機械工学部門 教授 荒田 純平 氏

・「皮膚老化の原因となる紫外線A波だけを強力に吸収する安全な日焼け止め成分の開発

～天然由来非芳香族系UV-A吸収剤の合成～」

九州大学 先端物質化学研究所

物質基盤化学部門 教授 新藤 充 氏

5名の研究発表の概要は、以下のURLをご覧ください

https://www.opack.jp/files/EventDetail_19485_file.pdf

【名刺交換会】

定員 会場130名 事前申込要

申込方法 会場・ウェビナーとも以下のURLよりお申し込みください

<https://www.opack.jp/events/detail/703>

所属されている企業・団体の連絡先を登録ください。

申込締切：12月2日（火）（定員になり次第、締め切らせていただきます）

参加費：無料

〔主催〕公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構

〔共催〕九州大学学術研究都市推進協議会

〔後援〕国立大学法人九州大学、一般財団法人九州経済連合会、福岡県、福岡市、糸島市、

公益財団法人九州経済調査協会、九大O I P株式会社

問い合わせ

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構【担当：島田】

TEL：092-805-3677

FAX：092-805-3678

E-mail：seminar2025tokyo@opack.jp

・「九州大学学術研究都市」セミナー in 東京2025 チラシ：
https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33909_file.pdf

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)

～ Brown Bag Seminar Series ～

第205回 『弥生時代の人々に出会う：総合研究博物館の古人骨資料を通して知る歴史』

2 第206回 『半導体の未来：原子の薄いシートが次世代半導体を担う』

第207回 『日本城郭の石垣の進化とその保存』

第208回 『初期地球32億年前の海底環境の復元；海底熱水活動と鉄沈殿作用』

第209回 『個人の意思は社会が決める？社会システム理論から見た世界』

～ Brown Bag Seminar Series (2025年10月分) の御案内～

概要

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)では「Brown Bag Seminar Series」を2021年4月から毎週水曜日のランチタイムに開催しております。本学のアジア・オセアニア地域やSDGsに関連する最新の研究活動を多くの方に知っていただき、異分野研究ネットワークや交流やきっかけの場を提供できればと思います。どなたでも気軽に御参加いただける内容となっております。途中参加、途中退室もOKです。皆様の御参加をお待ちしております。

< 各回共通 >

形式 オンライン (Zoom Webinar)

言語 日本語・英語 (同時通訳あり。スライドやポスターも日英2言語対応)

定員 500名

対象者 どなたでも参加可能

参加費 無料

詳細 右記URLをご覧ください <https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/>

問い合わせ 九州大学IQ支援室

TEL : 092-802-2605 / E-mail : aoevent@jimu.kyushu-u.ac.jp

・ ・ ・ ・ ・
【第205回】

タイトル 『弥生時代の人々に出会う：総合研究博物館の古人骨資料を通して知る歴史』

(*キーワード / 古人骨、弥生時代、顔面部形質)

日時 10月1日 (水) 12時10分～12時50分

発表者 米元 史織 准教授 (九州大学総合研究博物館)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_z3AOT8QGThe3uUzmPZL1tg

・ ・ ・ ・ ・
【第206回】

タイトル 『半導体の未来：原子の薄いシートが次世代半導体を担う』

(*キーワード / 次世代半導体、微細化限界の突破、半導体トレンド、原子層物質、2次元 / 2.5次元物質)

日時 10月8日 (水) 12時10分～12時50分

発表者 吾郷 浩樹 主幹教授 (九州大学総合理工学研究院 グローバルイノベーション部門)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_D2s14HMmQTaqhyEYiuW9_Q

・ ・ ・ ・ ・
【第207回】

タイトル 『日本城郭の石垣の進化とその保存』

(*キーワード / 城、石垣、文化財、中世、近世)

日時 10月15日 (水) 12時10分～12時50分

発表者 宮武 正登 教授 (佐賀大学 地域学歴史文化研究センター)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_sLHpqpT1QQCqqQa2RsMh1A

・ ・ ・ ・ ・
【第208回】

タイトル 『初期地球32億年前の海底環境の復元；海底熱水活動と鉄沈殿作用』

(*キーワード / 熱水活動、太古代、縞状鉄鉱層、黒色頁岩)

日時 10月22日(水) 12時10分～12時50分

発表者 清川 昌一 准教授 (九州大学理学研究院 地球惑星科学部門)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ydwrX04hTXKIJ9aUGClsvQ

【第209回】

タイトル 『個人の意思は社会が決める？社会システム理論から見た世界』

(*キーワード / ニクラス・ルーマン、社会システム理論、個人の意思)

日時 10月29日(水) 12時10分～12時50分

発表者 鈴木 篤 准教授 (九州大学人間環境学研究院 教育学部門)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_5tONqAzsTPyCVIR_NISMmw

・ Brown Bag Seminar Series チラシ : https://www.opack.jp//files/MagazineDetail_33910_file.pdf

3 九州大学フジイギャラリー：「九州大学100年の中国学研究」展開催について

概要

九州大学の中国学研究に関する貴重資料を一堂に集めてご紹介します。また、このたび新たに重要文化財指定を受けた春日政治・和男両名誉教授旧蔵の「金光明最勝王経」も期間限定で特別公開します。

日時 2025年10月6日(月)～2025年11月28日(金) 月～金曜10:00～17:00
10/11(土)、12(日)、13(月祝)、11/1(土)、2(日)は開館

場所 九州大学伊都キャンパス フジイギャラリー (入場無料)

内容 九州大学は、その立地環境にも恵まれ、中国と深い関わりがある。開学の翌々年(1913)には革命家孫文が来訪し、その時の揮毫「学道愛人」は今も中央図書館に掲げられている。また近代の文豪郭沫若も本学医学部に学んだ所縁があり、「实事求是」の額は後年(1955)本学で講演を行った際の染筆である。本学の人文科学研究院および比較社会文化研究院そして言語文化研究院には、その前身である法文学部、教養部以来、日本の中国学(中国を淵源とする思想や文化の研究)をリードする錚々たる研究者が在籍し、研究と指導に当たってきた。1926年に法文学部助教授に着任した楠本正継(1896～1963)を筆頭に、目加田誠(1904～1994)、岡田武彦(1908～2004)、濱一衛(1909～1984)、荒木見悟(1917～2017)、岡村繁(1922～2014)など、日本の中国学を力強く牽引した高名な学者たちが本学の教壇に立った。

また、これら先人たちの孜孜たる研究成果の一端として、本学図書館には、全国はもとより海外の研究者も注目する貴重な図書資料が数多く所蔵されている。朝鮮古写本『朱子語類』140巻や、唐の玄宗皇帝の肉筆を唯一現在に伝える「紀泰山銘」の拓本(拓本自体も既に100年近い由緒を持つ)、古典小説三国志演義の貴重な版本『三国志伝』20巻などは、特に「九州大学本」として学界でも認知されている貴重書である。これら九州大学の中国学研究に関する「ヒト・モノ・コトガラ」を一堂に集めてご紹介します。

なおこのたび新たに重要文化財指定を受けた春日政治・和男両名誉教授旧蔵の「金光明最勝王経」も期間限定で特別公開されます。

・「金光明最勝王経」特別公開 10月9日(木)～10月14日(火)、11月4日(火)～11月13日(木)

・「ギャラリートーク」実際に展示品を鑑賞しながら、見どころを解説していただきます。予約不要。会場に直接お越しください。(いずれも30分程度を予定)

【日時】2025年10月9日(木) 15:00～ 2025年10月12日(日) 13:00～

【場所】九州大学伊都キャンパス フジイギャラリー

【講師】静永 健(九州大学人文科学研究院 文学部門 教授)

対象者 どなたでも

定員 なし

参加費 無料

申込期限 なし

申込方法 なし

問い合わせ 九州大学フジイギャラリー
TEL:092-802-6973
E-mail: fujiigallery@jimu.kyushu-u.ac.jp

・「九州大学100年の中国学研究」展 チラシ：https://www.opack.jp//files/MagazineDetail_33911_file.pdf

4 九州大学アカデミックフェスティバル&ホームカミングデー2025

概要

九州大学アカデミックフェスティバル&ホームカミングデー2025のお知らせです。
今年も、伊都キャンパスで講演会や交流会等のイベントを開催します。
また、同日には学園祭「九大祭」も開催され、キャンパス全体が賑わいます！
この機会にぜひ伊都キャンパスにお越しいただき、現在の九州大学の姿をご覧ください。

日程 令和7年11月1日(土)

場所 九州大学伊都キャンパス、椎木講堂、センターゾーン

内容

詳細はアカデミックフェスティバル&ホームカミングデー2025のホームページをご確認ください。

https://kikin.kyushu-u.ac.jp/academic_festival/

【講演会】小惑星衝突による恐竜絶滅と生命進化

講師：九州大学大学院理学研究院 佐藤 峰南 助教

時間：13：00～14：00

場所：センター2号館2403講義室

WEB配信（同時通訳（英語））あり

申込方法：ホームページからお申し込みください。

https://kikin.kyushu-u.ac.jp/academic_festival/

【同窓生対象 ホームカミングデー交歓会（軽食付き）】

時間：11：15～12：45

場所：椎木講堂北ホワイエ

申込方法：ホームページからお申し込みください。

https://kikin.kyushu-u.ac.jp/academic_festival/

【チャレンジ&クリエイション中間報告会】

時間：13：30～15：30

場所：日本ジョナサン・KS・チョイ文化館 中山ホール

事前申し込み不要。観覧自由です。

対象者 九州大学同窓生の方（講演会、チャレンジ&クリエイション中間報告会は一般の方も参加いただけます）

定員 イベントにより異なる

参加費 無料

申込期限 イベントにより異なる

申込方法 ホームページからお申し込みください。
https://kikin.kyushu-u.ac.jp/academic_festival/

問い合わせ アカデミックフェスティバル&ホームカミングデー事務局
(九州大学総務部同窓生・基金課内)
TEL : 092-802-2157 E-mail : academic-fes@jimmu.kyushu-u.ac.jp

・九州大学アカデミックフェスティバル&ホームカミングデー2025 チラシ :
https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33912_file.pdf

5 ふくおか離島フォトコンテスト

概要

福岡県離島振興協議会では、県内8つの離島の認知度向上、交流・関係人口の拡大及び離島ファン獲得による来島者の増加を促すため、福岡県の離島の魅力が伝わる風景、人物等の写真を募集しています。

募集期間 2025年8月1日(金)から11月28日(金)

内容

「行きたくなるような福岡県の離島」の写真を募集しています。県内8つの島で撮影した写真のうち、各島の最優秀賞、8島コンプリート賞を決定し、入賞者には、離島特産品セットと入賞作品を写真フレームに入れて贈呈します。

県内離島 北九州市(馬島、藍島)、福岡市(玄界島、小呂島)、宗像市(大島、地島)、糸島市(姫島)、新宮町(相島)

申込方法 WEB(応募フォーム)での応募、Instagramを通じた応募、郵送での応募
詳細は別添のチラシをご参照ください。

問い合わせ 福岡県離島振興協議会事務局(市町村振興局政策支援課) 田原
Tel : 092-643-3181
Fax : 092-643-3164
E-mail : seisaku02@pref.fukuoka.lg.jp

・ふくおか離島フォトコンテスト チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33913_file.pdf

-----事務局からのお願い&お知らせ-----

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから
<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。
info@opack.jp
